

講義名	財政学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	三原 裕子		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	14031

主題と概要

税金は、我々が日常生活を送る上で非常に密接なものです。しかし、税金は出来れば払いたくなく、その負担を重く感じる事があります。一方で、税金のおかげで我々は様々な公共財やサービスを楽しむことができ、我々の生活を便利なものにしてきています。本講義では、国の活動のうち支出に着目し、それが抱える課題や解決策などについて理解することを目的とします。

到達目標

経済学の基礎的な知識を身に付け、理論的に物事が判断できるための力を養う。
新聞記事を読み、自分自身で政策の効果が評価できるようになるための知識を身につける。

提出課題

課題については講義中に適宜指示をします。

評価の基準

小テスト30%、学期末試験70%により成績を評価し60点以上を合格とします。

履修にあたっての注意・助言他

講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則禁止します。ただし、やむを得ない事情等により、事前に申し出た場合に限りほかの受講生の妨げにならない範囲で許可します。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

講義中にレジュメを配布します。
主な参考文献
・小塩隆士 『コア・テキスト 財政学』 新世社、2002
・畑農鋭矢・林正義・吉田浩 『財政学をつかむ』 有斐閣、2008
・加藤久和 『人口経済学』 日経文庫(1160)、2007
その他参考文献については授業中に適宜紹介します。

授業計画

1. 財政とは何か
2. 資源配分機能
3. 所得再配分機能
4. 経済安定化機能
5. マクロ財政政策
6. 公共財(1) 公共財の定義
7. 公共財(2) リンダール均衡
8. 我々の生活と社会保障制度
9. 日本の育児支援制度
10. 待機児童問題を経済学の観点から考察する(1)
11. 待機児童問題を経済学の観点から考察する(2)
12. 日本の年金制度とその問題点
13. 事前積立方式(1)
14. 事前積立方式(2)
15. まとめ

予習・復習

配布したレジュメを事前に読むようにしてください。

備考